



# 光から生まれる 循環と再生

光生アルミニウム工業(株)  
中井 毅 さん



HAIWA MARCHÉ

## 波岩マルシェ

杜若と地域とSDGs

名鉄学園杜若高等学校 文化祭企画  
豊田市役所環境保全課 エコ企業取材班  
環境の保全を推進する協定協議会

## 光から生まれる

光生アルミニウム工業(株)は1950年に設立され、アルミを使って車のホイールやブレーキの部品を作っている会社です。アルミを高熱で熱して溶解すると、光を発するそうです。その光の中から様々な物が生まれるという意味を込めて「光生」という社名が付いたそうです。アルミで部品等を作ることにより、車が軽くなり燃費もよくなるそうです。敷地内の資料室には、羽根田卓也先輩のコーナーもありました。



## 原点はリサイクル

廃車や使わなくなった車からアルミを回収してリサイクルする事で新たな部品へ生まれ変わることができます。新たに作る製品は、多いものだと製品の50%以上が再生原料から作られていて、現在100%再生原料による製品作りにも取り組んでいるそうです。しかし、再利用できるからといって甘えず、削れる所は削る姿勢の原点は、戦後間もない創業期からだそうです。

## まさかの神社!?

今回僕らが取材した工場敷地内には森があり、なんと神社もありました。その名も「神光神社」。火災除けや安全祈願など、様々な神様が祀られているそうです。敷地内で稲を育て収穫し秋には奉納もしています。古来日本人は、万物に神の存在を見出しそれを崇拝し、感謝する独特の宗教観を持ってきました。四季折々の草花が咲く森と神社によって、循環と自然への感謝の精神を育んでいます。



光生アルミニウム工業株式会社

info@koseijp.co.jp

【本社・豊田製作所】

〒471-0804 愛知県豊田市神池町2丁目1236番地

☎0565-80-4492 (代表)

取材 名鉄学園杜若高等学校  
波岩マルシェ実行委員  
河合 高橋 廣瀬

